

# 令和6年度 市の予算

## 「スーパースマートシティ」の実現を目指して

令和6年度  
一般会計当初予算

2,296億  
5,000万円

令和6年度の予算は、ライトラインの開業などにより全国から注目を集めている状況を好機と捉え、将来にわたって成長力を確保できるよう、市内外の人や企業から選ばれるまちづくりに取り組んでいきます。そのため、「中期財政計画」を踏まえた健全な財政運営を基本に、物価高騰や賃金上昇の影響に対応しながら、これまで築き上げてきたまちづくりの成果を発展させ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ<sup>(※)</sup>」の実現を加速化させる予算としました。

問 財政課 ☎(632) 2063

## 令和6年度予算のポイント

### 「宮っこ」が安心して健やかに成長できる環境づくりの推進 492億円

- 子育て世帯の負担軽減
  - ▼第2子以降の保育料の無償化。
  - ▼児童手当・児童扶養手当制度の拡充。
  - ▼おたふくかぜ予防接種費用の一部の助成。
- 乳幼児の健やかな成長
  - ▼1カ月児を対象とした健康診査の実施。
- 高校・大学進学希望をかなえる支援
  - ▼低所得世帯の子どもに対する大学等受験料や模擬試験受験料の支援。
- 児童虐待防止対策の推進
  - ▼特定妊婦や要支援児童を養育する家庭などに対する子育て世帯訪問支援事業の実施。
  - ▼児童相談所の設置に向けた検討の実施。
- 安心して妊娠・出産できる切れ目のない相談・支援体制の充実
  - ▼宿泊型・通所型・訪問型の産後ケアの対象者の拡充。
- 教育・保育施設などの供給体制の確保・保育サービスの更なる充実
  - ▼人材確保に向けた若手保育士への支援の拡充。
- 医療的ケア児などの支援・受入体制の充実
  - ▼障がい児通園施設(若葉園・かすが園)における延長療育時間の拡大。
- 小中学校の整備
  - ▼校舎・体育館の長寿命化工事や校舎空調設備の更新。

### 「魅力ある都市空間」の形成と「公共交通ネットワークのフル活用」 280億円

- 市街地再開発事業の推進
  - ▼JR宇都宮駅西口における民間再開発の促進。
- 都心部におけるまちづくりの推進
  - ▼大通り沿線の魅力ある景観の創出。
  - ▼八幡山公園の魅力向上に向けた事業の実施。
- 公共交通の利便性向上と利用促進
  - ▼全小学生に対する<sup>トトラ</sup>totraの配付。
- ▼通学時のライトラインとバスの乗継支援の実施。
- ▼バスからバスへの乗継割引制度の実施。
- ライトライン沿線におけるまちづくりの推進
  - ▼東部総合公園の開園に向けたPR業務などの実施。
- ライトラインの整備
  - ▼JR宇都宮駅西側における事業化の推進。

※ 「NCC(ネットワーク型コンパクトシティ)」を土台に、「地域共生社会」、「地域経済循環社会」、「脱炭素社会」の3つの社会が、「人」づくりの組や「デジタル」技術の活用によって発展する「夢や希望がかなうまち」のこと。

## 絆を深め、共に支え合う 「地域共生社会」の構築 142億円

- 地域主体の協働によるまちづくりの推進
  - ▼ 自治会に関する条例制定に向けた検討の実施。
  - ▼ 自治会の加入促進や活動の活性化に向けた取組への支援強化。
- 認知症対策の充実
  - ▼ 認知症サロン(オレンジサロン)の実施箇所の拡充。
- 障がい者・介護者の生活の充実
  - ▼ 障がい者支援アプリの導入。
- 共に支え合う地域づくりの推進
  - ▼ 社会とのつながりを創出する居場所づくりに取り組む団体などへの助成。
- 健康づくりの推進
  - ▼ 带状疱疹ワクチン接種費用の一部の助成。
  - ▼ ワンコイン歯科健診の実施。
- 女性の活躍推進
  - ▼ 女性のデジタルスキル習得・就労支援の実施。

## 「デジタル技術」の利活用の促進 43億円

- 市民のデジタルデバインド対策・デジタル人材育成
  - ▼ 本庁や地域行政機関の窓口へのデジタル活用支援員の配置。

## 「安全・安心」なまちづくりの推進 69億円

- 消防・救急体制の充実
  - ▼ 本市南部地域における災害対応拠点となる南消防署の整備の推進。
- 総合的な治水・雨水対策の推進
  - ▼ 水害リスク情報を統合した宇都宮市防災ハザードマップの全戸配布。
- 住宅地等の防災・減災対策の強化
  - ▼ 大規模盛土造成地の滑動崩落防止工事の実施。
- 行政の危機対応能力・防災意識の向上
  - ▼ 各地区の自主防災会が実施する防災訓練・防災対策への支援の強化。

## スポーツ・文化・地域資源等を 最大限活用した「都市の魅力創出」 20億円

- 都市ブランド戦略の推進
  - ▼ 都市ブランドプロモーションに活用する新たなCM動画の制作。
- 「3x3のまち宇都宮」の推進
  - ▼ 「パリ2024 FIBA 3x3オリンピック予選大会」の開催。
- 「ジャパンカップサイクルロードレース」の開催
  - ▼ ワールドチーム7チームおよび有名選手の招聘による開催。
- 個性豊かな観光と交流の創出
  - ▼ 森林公園・大谷公園の再整備や官民連携による北西部観光振興。

## 「各種産業の強み」を生かした 持続的に発展する社会の実現 206億円

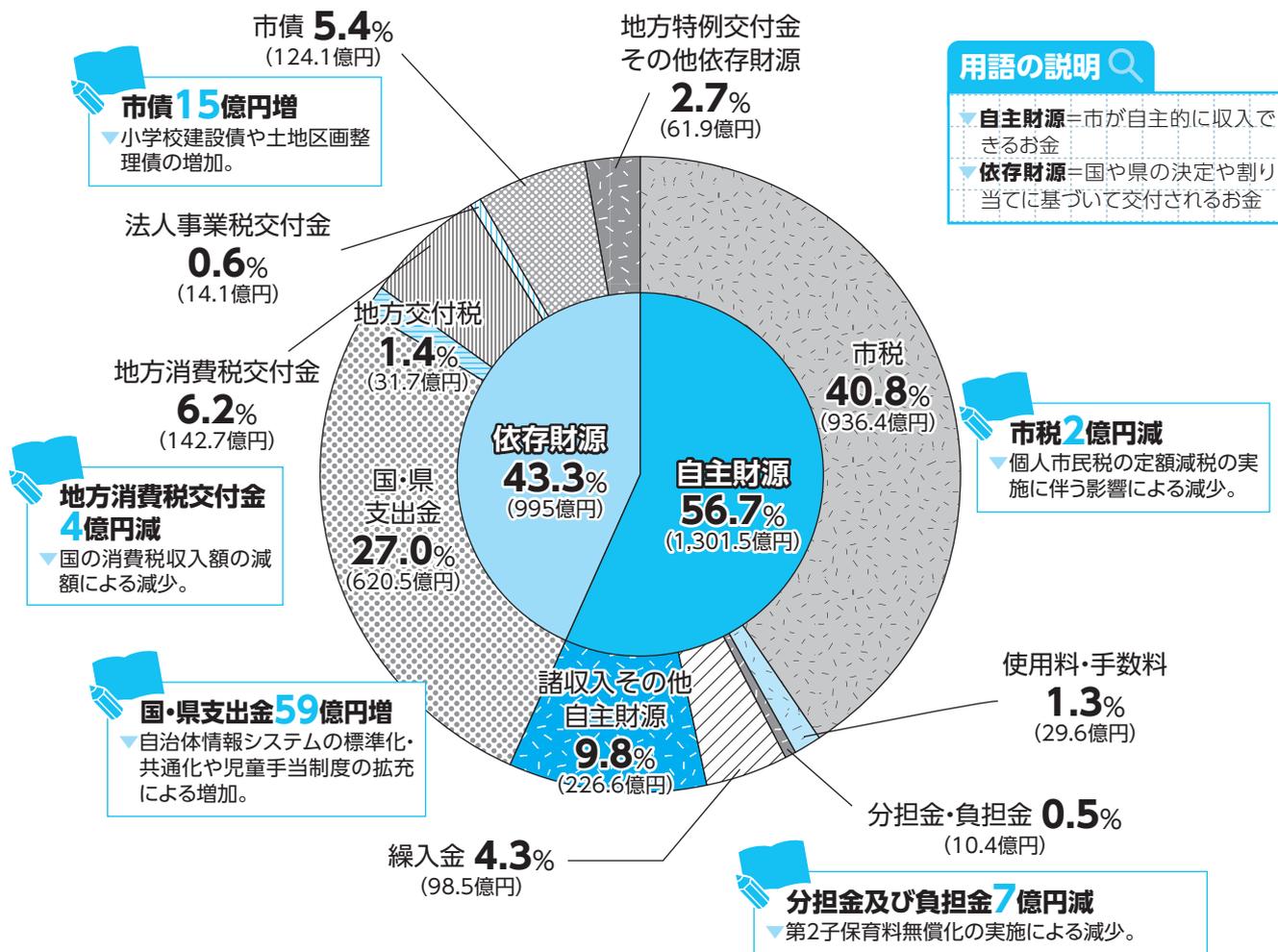
- 企業立地・定着の促進
  - ▼ 新たな産業団地の整備に向けた取り組みの推進。
- 産業イノベーションの推進
  - ▼ 市内企業とスタートアップ企業による新規プロジェクトの事業化支援の実施。
- 多様な担い手の育成
  - ▼ 大規模な担い手の確保を図るため、農業参入企業の誘致の実施。

## 市民・事業者・行政が一体となった 「脱炭素化」の推進 32億円

- 脱炭素先行地域の取組の推進
  - ▼ 公共施設や民間施設、住宅への太陽光発電設備・蓄電池などの導入の推進。
- 市民における取組の推進
  - ▼ 太陽光発電設備や蓄電池、電気自動車(EV)などの導入に対する助成の拡充。
- 事業者における取組の促進
  - ▼ 中小企業向け温室効果ガス排出量削減目標(SBT)設定、EV導入などに対する支援の拡充。
- 廃棄物の適正処理の推進
  - ▼ プラスチック製品の資源化施設のあり方に係る検討の実施。

# 歳入

●**一般会計の今年度予算の特色** 令和6年度当初予算の規模は、前年度当初予算に対し、106.7億円、4.9%増の2,296.5億円となります。  
※各項目の説明における増減額は、前年度当初予算との比較です。



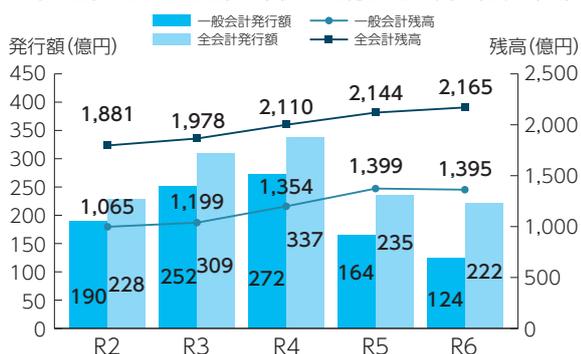
**市債残高** 一般会計 1,395 億円 (4 億円減)  
全会計 2,165 億円 (21 億円増)

市債とは、道路・公園・学校など、公共施設の整備費用を長期的に借り入れるものです。

整備時に多額の費用が必要となることや、次世代の人たちも利用することから、年度間の財政負担を平準化し、将来の市民の皆さんにも公平に費用を負担していただくためのものです。

今後も計画的に活用し、健全な財政運営に努めます。

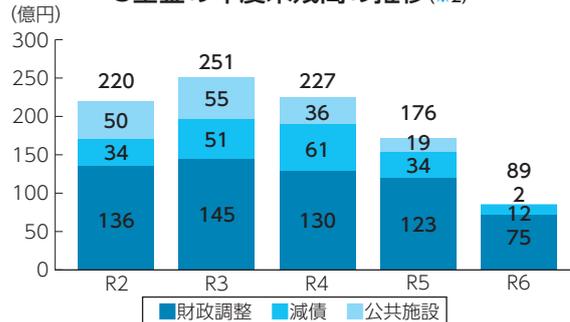
一般会計および全会計の市債の発行額と残高の推移 (※2)



**基金残高** (※1) 89 億円 (取崩額 88 億円)

基金とは、決まった目的のために積み立てている資金で、財政調整基金・減債基金・公共施設等整備基金などがあります。今年度は、物価高騰や賃金上昇の影響に対応しつつ、本市の目指すまちづくりに向けて、財政調整基金などを70億円活用する他、公共施設の老朽化対策などの財源として、公共施設等整備基金を18億円など、合計で88億円を活用していきます。今後とも社会経済状況の変化に対応できる残高を確保していきます。

3基金の年度末残高の推移 (※2)



◎この特集の金額表示 増減額の表記は前年度の予算と比較したものです。また、表示単位未満を四捨五入しているため、合計金額と合わない場合があります。

※1 財政調整のための3基金(財政調整基金・減債基金・公共施設等整備基金)の合計。 ※2 令和4年度までは決算額、令和5年度は決算見込額。

# 歳出 (目的別)



## 教育費35億円減

教科書給与費や上河内中学校校舎長寿命化改修工事の実施による中学校整備費が増となる一方、文化・スポーツに関する事業費の商工費への移管に伴う減による減少。

消防費  
2.8%  
(65億円)



## 土木費3億円増

市街地再開発費や小幡・清住土地区画整理事業費の増加。



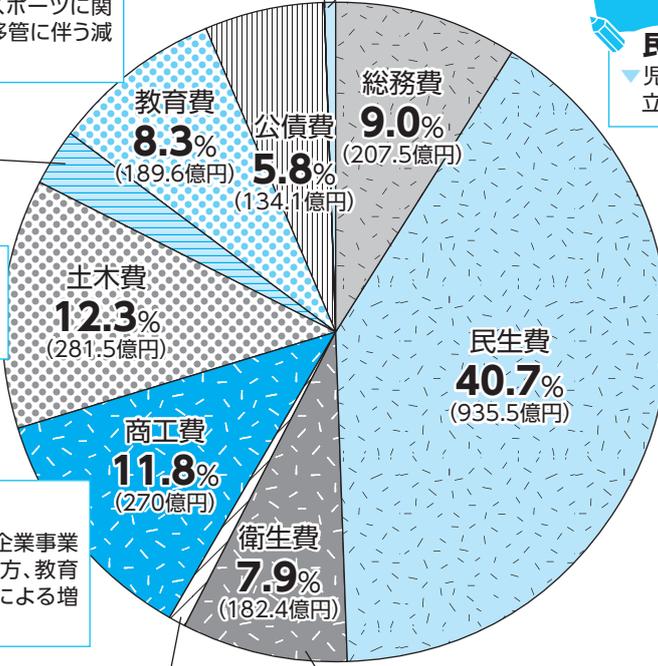
## 商工費32億円増

融資実績の減少による中小企業事業資金貸付金が減少となる一方、教育費などからの移管に伴う増による増加。

労働費・予備費など

0.1%  
(1.8億円)

議会費  
0.4%  
(9.6億円)



## 民生費62億円増

児童手当費や障がい者自立支援費の増による増加。

### 用語の説明

- ▼ **民生費** 子どもや高齢者、障がい者などの福祉のためのお金
- ▼ **土木費** 道路や公園などを整備するお金
- ▼ **教育費** 学校の運営や社会教育などのお金
- ▼ **総務費** 市役所の全般的な事務などのお金
- ▼ **衛生費** 病気の予防やごみ処理などのお金
- ▼ **商工費** 商業、工業の振興や観光イベントなどのお金
- ▼ **公債費** 借ったお金の返済のためのお金
- ▼ **農林水産業費** 農業、林業、畜産業などの振興のためのお金



詳しくは市HPを見てね♪

1010664

## 歳出 (性質別で見た場合)

### 義務的経費

1,122.6億円 (70.8億円増)

扶助費	28.8%
人件費	14.3%
公債費	5.8%

- ▼ 児童手当費や障がい者自立支援費の増による扶助費の増加。
- ▼ 職員給与費や会計年度任用職員給与費の増による人件費の増加。

### 投資的経費

262億円 (3.9億円増)

普通建設事業費	11.4%
---------	-------

- ▼ 小幡・清住土地区画整理事業や小中学校施設の長寿命化事業、道路・河川整備の実施による増加。

### その他の経費

911.9億円 (32億円増)

物件費	16.0%
貸付金	7.9%
補助費等	8.1%
繰出金	5.7%
積立金・出資金など	1.0%

- ▼ 物価高騰や賃金上昇の影響に対応することによる物件費の増加。

特別会計 1,240億円 (50億円増)

企業会計 511億円 (10億円増)

### 特別会計の特色

- ▼ 後期高齢者医療広域連合納付金の増による後期高齢者医療特別会計の増加。
- ▼ 車券発売収入の増による競輪特別会計の増加。

特別会計	当初予算額	特別会計	当初予算額
国民健康保険	472.8億円	駐車場	1.2億円
介護保険	373億円	土地区画整理事業 鶴田第2	6.7億円
母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	4.3億円	宇大東南部第1	2.5億円
後期高齢者医療	78.5億円	宇大東南部第2	12.5億円
競輪	280.3億円	岡本駅西	6.1億円
		育英事業	2.2億円

### 企業会計の特色

- ▼ 施設の耐震化対策による下水道事業会計の増加。

企業会計	当初予算額
水道事業	206.8億円
下水道事業	293.3億円
中央卸売市場事業	11.6億円